

社会資本総合整備計画

(第3回変更)

「綾地区(3期)都市再生整備計画」

(宮崎県綾町)

令和5年2月10日

(参考様式2) 社会資本総合整備計画

令和5年2月10日

計画の名称	綾地区(3期)都市再生整備計画							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成31年度～令和6年度(6年間)			交付対象	綾町							
計画の目標	<p>大目標：‘自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち’の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくり</p> <p>目標1：人と人との交流の拠点としての中心市街地の賑わいを再生するために、まちぐるみでの綾の顔づくりと住民創意の活力のあるまちづくりを目指す。</p> <p>目標2：ユネスコ エコパークのまちの中心市街地にふさわしい空間づくりにより、町民や訪れる人の心身の健康を増進する美しい綾づくり・景観まちづくりを推進する。</p>											
計画の成果目標(定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出や綾の顔づくりの形成により、中心市街地における歩行者数の増加及び空き店舗の解消を目指す。 ・中心市街地における広場の整備と活用により、中心市街地におけるイベントの開催日数の増加を目指す。 											
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考		
								当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (R3末)		最終目標値 (R5末)	
	・中心市街地のメインストリートにおける歩行者数(整備前後)を計測する。							48,000人/年	66,000人/年		90,000人/年	
	・整備前後における中心市街地のイベント開催日数を計測する。							20日/年	22日/年		24日/年	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	395百万円	A	395百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H31	R2	R3	R4	R5	R6				
A-1	都市再生	一般	綾町	直接	綾町	都市再生整備計画(綾地区3期)	まちなか無電柱化整備等	綾町							395.0			
									合計									
B 関連社会資本整備事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H31	R2	R3	R4	R5					
									合計					0				
C 効果促進事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H31	R2	R3	R4	R5					
									合計									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考						
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業(該当なし)																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
									H31	R2	R3	R4	R5					
									合計									
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考						

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	8.400	12.200	71.500	24.300		
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	5.000	0.000	0.000		
交付額 (c=a+b)	8.400	17.200	71.500	24.300		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	5.460	10.380	22.700		
支払済額 (e)	2.940	12.280	59.180	12.734		
翌年度繰越額 (f)	5.460	10.380	22.700	34.266		
うち未契約繰越額 (g)	0.000	0.000	13.778	3.703		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	16.8%	7.8%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由			事業計画の再 検討に不測の 日数を要した ため			

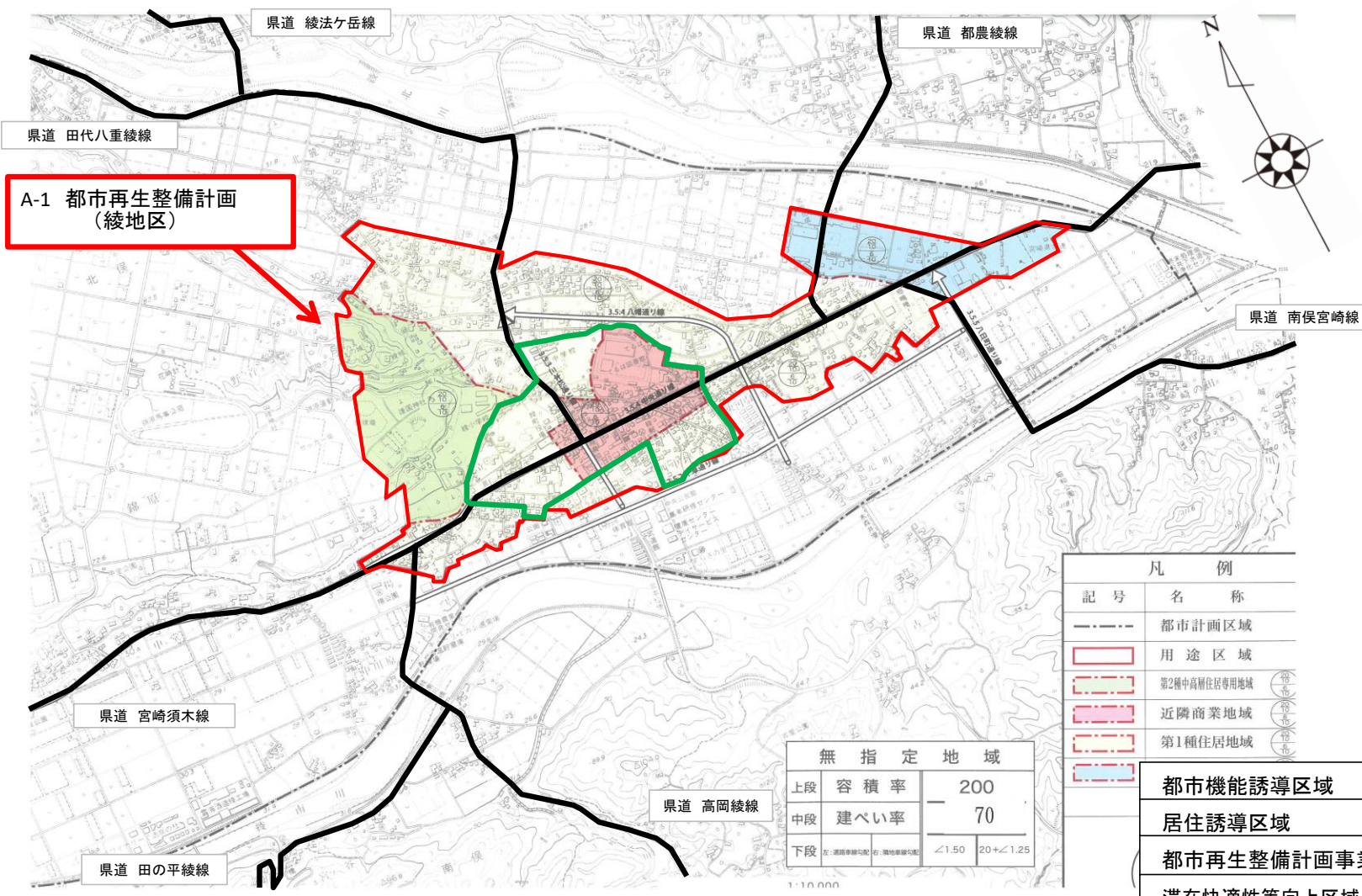
※ 平成31年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3)

参考図面

変更なし

計画の名称	綾地区(3期)都市再生整備計画		
計画の期間	平成31年度～令和5年度(5年間)	交付対象	綾町



凡例	
記号	名称
---	都市計画区域
[Red outline]	用途区域
[Red dashed outline]	第2種中高層住居専用地域
[Pink dashed outline]	近隣商業地域
[Orange dashed outline]	第1種住居地域
[Yellow dashed outline]	都市機能誘導区域
[Blue dashed outline]	居住誘導区域
[Red solid outline]	都市再生整備計画事業計画範囲
[Green solid outline]	滞在快適性等向上区域

無指定地域			
上段	容積率	200	
中段	建ぺい率	70	
下段	容積率	≦1.50	20+≦1.25

1:10,000

事前評価チェックシート

計画の名称： 綾地区（3期）都市再生整備計画

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 都市再生基本方針との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

都市再生整備計画(第3回変更)

あやちく
綾地区(3期)

みやざき あやちよう
宮崎県 綾町

令和5年2月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	綾町	地区名	綾地区(3期)	面積	131 ha
計画期間	令和 1 年度 ~ 令和 6 年度	交付期間	令和 1 年度 ~ 令和 6 年度				

目標

大目標：‘自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち’の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくり

- 目標1：人と人との交流の拠点としての中心市街地の賑わいを再生するために、まちぐるみでの綾の顔づくりと住民創意の活力のあるまちづくりを目指す。
 目標2：ユネスコ エコパークのまちの中心市街地にふさわしい空間づくりにより、町民や訪れる人の心身の健康を増進する美しい綾づくり・景観まちづくりを推進する。

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

①本町はこれまで「照葉樹林都市『綾』」を基調とし、豊かで活力に満ちた教育文化都市、安心安全な有機農産物等を生産する自然生態系農業の町、手作りの里、農村と都市との交流共生の町、教育スポーツ宿泊交流の里、産業観光の町・綾に向けた取り組み・まちづくりを進めてきた。特に照葉樹林を地域資源とした取り組みは本町独自のものであり、平成24年7月に「ユネスコエコパーク」に認定され照葉樹林と共生した地域として評価されるだけでなく、CIB国際美しいまちづくりコンクールで国内初の5つ星(最高ランク)を受賞する等、豊かな自然だけではなく人が生活し生産活動を行う地域でも評価されたことで、本町の自然と共生した持続可能な地域づくり・地域振興策の更なる実施の機運が高まっている状況にある。この町民の活動は、綾町のまちづくりの基本となっており、「第70回(2017年度)優良公民館表彰」で綾町公民館が優秀5館の一つに選ばれる等、自治公民館活動をはじめとする町民の元気な活動が続けられている状況にある。
 ②基幹産業は農業であり、早くから町ぐるみで有機農産物の生産に取り組んでおり(昭和63年に「自然生態系農業の推進に関する条例」の制定、平成13年にJAS法に基づく「有機JAS登録認定機関」の指定)、町内で生産される農産物等を購入できる「手づくりほんものセンター」は町内外からの購入者がみられる本町の中心拠点施設の1つとなっている。
 ③また本町の照葉樹林の産材を活用した木工芸も盛んであり、陶芸、竹細工、ガラス工芸、染織物などのさまざまな手づくり工房が増えているとともに、町内外での展示即売会などのイベントも実施する等、新たな魅力のある観光資源となっている。
 ④一方、本町の観光・地域資源は、県内でも有名な「酒泉の杜」や「照葉大吊橋」以外にも、「尾立展望台」や「馬事公苑」などのように本町の豊かな自然を感じたり、地域住民の癒しの場や交流拠点の場となり得るスポットや施設がある。また本町は、温暖な気候に恵まれた地域特性を活かしたスポーツ交流によるまちづくりとして、さまざまなスポーツに対応した施設の整備やスポーツ滞行者を「綾の食」でもてなすことで、地産地消とさまざまな観客から綾の魅力を体感してもらう取り組みを進めている。このような取り組みの他、綾工芸まつりや綾競馬などの本町の資源を活用したイベントや、まちなかでのイベント(「雛山まつり」や「男山まつり」等)も実施されてきている。近年では、綾の地どれの野菜や加工品、工芸品、アート作品、手づくり雑貨等が並ぶ「ふれあい綾もりの市」等も企画・開催されているが、まちなかにおいては開催が可能な効果的なスペースがないことから、このようなイベントは開催できていない状況にある。
 ⑤このような状況を受けて本町では、平成21年度～平成25年度に都市再生整備計画事業(一期計画)を導入し、情報発信の拠点施設整備や地域のコミュニティを醸成する公園整備等により、本町の強みである産業や観光に関する情報発信機能の強化やまちづくりの基礎となる定住・移住促進を図った。その後、平成26年度～平成30年度には都市再生整備計画事業(二期計画)を導入し、本町の観光・地域資源に対して、それらの景観を活かした整備等を実施することで観光交流拠点の創出・強化と本町の観光ネットワークの強化を図っており、定住・移住促進の他、本町の観光施設等に対する機能強化が図られている。
 しかしながら中心市街地においては、綾町ならではの地域性・魅力を十分に活かしておらず、本町の顔/来訪者と町民との交流拠点としての課題を有している状況にある。

課題

周辺の市町人口約50万人の週末レクリエーション拠点を指すまちの中心市街地として、訪れる人と町民等が『出会い・ふれあい・分かち合える』ユネスコ エコパークのまちにふさわしい「綾の顔づくり」の形成が求められている。
 【出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出】
 町民の元気な活動がまちづくりの基本となっている綾町らしい中心市街地の形成に向けて、町民と来訪者、あるいは町民同士が「出会い・ふれあい・分かち合える」機能を創出・強化する必要がある。このような機能の導入によって、まちなかの活性化と綾の顔づくりの形成を目指す。
 【美しい綾づくり・綾の顔づくりの推進】
 周辺市町の週末レクリエーション拠点の形成・強化を見据え、「ユネスコ エコパークのまち(豊かな自然を有している点だけではなく、人が生活し生産活動を行う地域において、自然と共生した持続可能な地域づくりが進められているまち)」の中心市街地にふさわしい空間づくりとして、綾町らしきである「自然との近さ」を活かした景観形成・綾の顔づくりを進める必要がある。このような空間形成により、中心市街地に訪れる人等が綾町の豊かな空間の中で散策することやつらぐことで滞在時間の増加を促し、心身ともに健康を増進する週末レクリエーション基地の中心市街地の形成を目指す。
 【出会いのみち・まちあそびのみち・高齢者とこどもに優しいみちの創出】
 上記の『美しい綾づくり・綾の顔づくりの推進』の重点区域として、中心市街地内にある集客施設(手づくりほんものセンターやふれあい館)、スポーツ交流施設、公民館や公園等の交流・コミュニティ拠点施設や身近にある自然を含んだ区域を「まちなかウォークアブル区域」とし、官民連携で「出会いのみち・まちあそびのみち・高齢者とこどもに優しいみち」の創出や各拠点・店舗・人等の有機的な連携を目指す。

将来ビジョン(中長期)

第六次綾町総合長期計画(H28.4)における「商業の振興」・「美しく心やすらぐ景観のまち」について、『都市中心核と町内各拠点の回遊性を確保し、相互連携した施策が求められている』(p47)ことと『景観資源のネットワーク化による活用と産業観光との連携』(p74)が明記されている。
 綾町都市計画マスタープラン(H30.6)の「市街地整備の基本方針」において、『綾の顔づくりに資する基盤整備(ユネスコ エコパークのまちにふさわしい景観形成等)』(p78)や『町民・観光客の健康につながる市街地づくり(徒歩や自転車での散策する都市基盤づくり等)』(p80)が明記されている。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	目標値		
				従前値	基準年度	目標年度
まちなか歩行者数	人/年	中心市街地のメインストリートにおける歩行者数	出会い・ふれあい・分かち合いの場の創出や綾の顔づくりの形成により、中心市街地における歩行者数の増加を目指す。	48,000	平成30年度	90,000 令和5年度
まちなかイベント開催日数	日/年	中心市街地におけるイベントの開催日数	中心市街地における広場や道路等の整備と活用により、中心市街地におけるイベントの開催日数の増加を目指す。	20	平成30年度	24 令和5年度

整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1: 自然と共生する綾の『顔』づくり</p> <p>自然と人が共生するまち・ユネスコ エコパークのまち'の中心市街地にふさわしい、町民と訪れた方が『出会い・ふれあい・分かち合える』綾の顔づくりとして、メインストリートや拠点施設周辺の中心地に本町らしい自然や景観を取り込み、多様な活動も可能とするウォーカブルな空間づくり、居心地が良く歩きたくなる・くつろげる「グリーンなまちなか」を創出する。具体的には、まちなか景観整備や無電柱化整備等を実施するとともに、中心地での広場整備等を実施する。</p>	<p>○都市再生整備計画事業</p> <p>まちなか景観整備(無電柱化)[高質空間形成施設事業／基幹事業]</p> <p>公衆トイレ整備(バリアフリー対応)[高質空間形成施設事業／基幹事業]</p> <p>○まちなかウォーカブル推進事業</p> <p>まちなか広場整備(ポケットパーク、都市イベント広場等)[地域生活基盤施設(広場)／基幹事業]</p> <p>まちなか景観整備(無電柱化、高質化等)[高質空間形成施設事業／基幹事業]</p> <p>滞在環境整備事業(公衆トイレ)[滞在環境整備事業／基幹事業]</p> <p>滞在環境整備事業(滞在環境整備調査、社会実験)[滞在環境整備事業／基幹事業]</p> <p>計画策定支援事業(コーディネート支援)[計画策定支援事業／基幹事業]</p>
<p>整備方針2: ユネスコ エコパークのまちにふさわしい景観まちづくりの推進</p> <p>「ユネスコ エコパークのまち」の中心市街地にふさわしい空間づくりとして、まちぐるみでのまちなかの景観整備(高質化等)を進める。また、中心市街地に訪れる人等が綾町の豊かな空間の中で散歩する(滞在する)ことを促すために、観光情報案内板の設置等を実施する。</p>	<p>○都市再生整備計画事業</p> <p>公衆トイレ整備(バリアフリー対応)[高質空間形成施設事業／基幹事業]</p> <p>○まちなかウォーカブル推進事業</p> <p>まちなか観光情報案内板整備[地域生活基盤施設(情報板)／基幹事業]</p>
<p>その他</p> <p>○事業終了後の継続的なまちづくり活動</p> <p>本町は、これまでのまちづくりが評価され数多くの受賞や指定を受けてきている。そうした観光資源や地域資源が今でも豊かに存在しており、それらの資源を住民の創意と工夫により、さらに価値の高い、そして、人を寄せ付け魅力あふれたものにする可能性を持っている。このような認識の下、今後は町民・事業者からの共感を得ながら(町民のまちづくりへの積極的な参画を促し)、まちなかやその他資源も含めた町全体が「美しい」まち(美しい綾づくり)を目指す。</p>	
<p>【重点的に取り組むテーマ】</p> <p>グリーン</p>	

都市再生整備計画の区域

綾地区(宮崎県綾町)	面積	131(33) ha	区域	綾町
------------	----	------------	----	----

